

としょかんだより 1月 号

1月も気づけばもう後半、2月は6年生を送る会、3月は卒業式と行事が続いていきます。
三学期は、短いけれどあわただしくいそがしい時期ですね。

きせつのおはなし

- 「はつゆめはひみつ」谷真介：文、赤坂三好：絵、佼成出版社 1・2年～

お正月の三日のあさ、大金持ちのだんなさまがいました。「いい はつゆめを みたものは、その
ゆめを わしがかってやろう」けれど、九助はいわなかったので家をおいだされてしまいました。

- 「どうぶつ句会」あべ弘士：作・絵 3・4年～

6ひきの動物たちが、四季ごとに句会を開いて、季節語を使った一句を詠みます。
だじゃれやおいしいものなど、いろいろユニークな表現をのぞいてみましょう。

- 「願いのかなうまがり角」岡田淳：作、田中六大：絵、偕成社 3・4年～

おじいちゃんはずごい！ かみなりのむすめさんと結婚して、世界中からチョコレートを
もらって……。おじいちゃんがぼくだけに教えてくれたひみつって、とても変わってる！

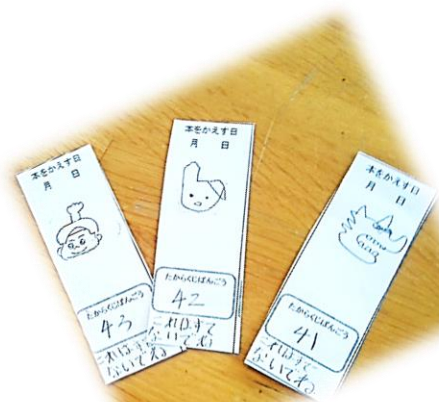
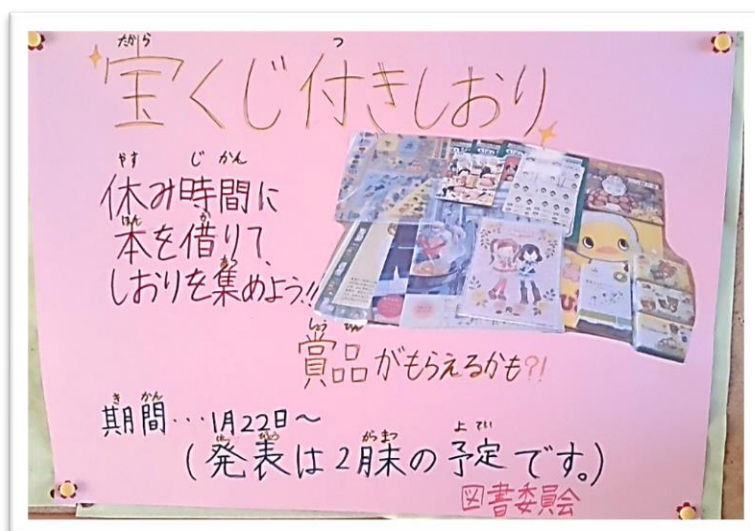
- 「糸子の体重計」いとうみく：著、佐藤真紀子：絵、童心社 5・6年～

おいしいものを食べると、元気が出てくる！ それで明日はいいことがあるって思えてくる。
つらいときや悲しいとき、糸子は誰に対しても真正面に向き合っています……。



1月の図書館のようす

1月22日（水）から図書委員会による、「宝くじつきしおり」がはじまりました！



1日1回、本をかりると「くじ」がもらえます。
この機会に、ぜひ本を借りに来てくださいね。



◆あたらしくはいった本リスト◆ 教育文化事業より助成がありました！

！「本の名まえ」書いた人、出版社、の順番で紹介します！（縦の並びはNDC別です）

「ギネス世界記録2025」クレイグ・グレンディ、KADOKAWA

「新しい心のバリアフリーずかん」中野泰志、ほるぷ出版

「世界あちこちゆかいな家めぐり」小松義夫、福音館書店

「竹とぼくとおじいちゃん」星川ひろ子、ポプラ社

「ペンギンの体に、飛ぶしくみを見つけた」山本省三、くもん出版

「竹でつくる 1」深光富士男、さ・え・ら書房

「ライト兄弟はなぜ飛べたのか」土佐幸子、さ・え・ら書房

「桜守のはなし」佐野藤右衛門、講談社

「こんなおおきなかず、みたことある？」セス・フィッシュマン、偕成社

「登り続ける、ということ。」野口健、学研出版

「ぱぴぷぺぽつつん」神沢利子 ほか、のら書店

「糸子の体重計」いとうみく、童心社

「きょうりゅうのサン いまぼくはここにいる」かさいまり、アリス館

「かみなりむすめ」斎藤隆介、岩崎書店

「キャプテンマークと銭湯と」佐藤いつ子、KADOKAWA

「これはすいへいせん」谷川俊太郎、金の星社

「あまがえるりょこうしゃ ちかたんけん」松岡たつひで、福音館書店

「まなぶ」長倉洋海、アリス館

「黒ネコジェニーのおはなし1」エスター・アベリル、福音館書店

「くろねこのほんやさん」シンディー・ウーメ、小学館

「大型絵本 赤ずきん」グリム、岩波書店

「フレンドシップ ウォー」アンドリュー・クレメンツ、講談社

「はたらきもののじよせつしゃ けいていー」バージニア・リー・バートン、福音館書店

「ガラガラヘビの味」アーサー・ピナード、岩波書店

「あおい目のこねこ」エゴン・マチャーセン、福音館書店

「つちづくり にわづくり」ケイト・メスナー、福音館書店



／ さがしてみよう！ \

